

業界のタイムリーな情報をお手元に



ビルメン FUKUOKA



2021年度(第27回)都市ビル環境の日 第14回「子ども絵画コンクール」優秀賞

『ゴミを回収して自ぜんを守ろう』

濱田 彩花さん(塩原小学校4年)の作品

2022
11
Issue ● 347

編集・発行/
公益社団法人 福岡県ビルメンテナンス協会
〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1丁目15番12号
TEL. (092) 481-0431 FAX. (092) 481-0432 <http://www.fukuoka-bma.jp>

特集

公益社団法人 福岡県ビルメンテナンス協会
創立50周年記念式典開催
2022年度「第28回都市ビル環境の日」各種行事を実施



創立50周年記念式典開催



古賀会長による挨拶▶



公益社団法人福岡県ビルメンテナンス協会の創立50周年記念式典が10月6日（木）に福岡市のホテルオークラ福岡において開催されました。

当協会の前身となる西日本ビルメンテナンス協会と北九州ビルメンテナンス協会が組織を解消し、1973年9月1日に福岡県ビルメンテナンス協会が発足しました。

2022年度に50周年を迎えるにあたり、感謝とこれまでの軌跡、そして将来の業界の道標を感じていただき、ビルメンテナンス業が社会経済活動で必要不可欠な存在価値へ挑戦し、多くの方々へ認識していただく記念の年度として捉え、50周年の事業テーマを「感謝と未来への挑戦」としました。

記念式典は3部構成とし、1部は創立50周年記念特別座談会、2部は創立50周年記念表彰式、3部は創立50周年記念祝賀会を催しました。



《創立 50 周年記念特別座談会》



▲コーディネーターを務める
金子前会長

環境衛生管理事業者としてのビルメンテナンスの現在地確認と、ウイズコロナからポストコロナ時代へ向けての事業のあり方を模索するため、記念特別座談会を開催しました。(公財)日本建築衛生管理教育センターの鎌田元康理事長、(一社)日本ビルディング協会連合会ビル実態調査ワーキング委員である(株)昌平不動産総合研究所の清宮仁取締役、そして当協会から古賀修会長をパネラーに迎え、コーディネーター金子誠前会長の采配のもと、有意義な討論が展開されました。

戦後、新たな産業として誕生したビルメンテナンス業界が大きな転機を迎えるのは昭和 45 年の建築物衛生法の制定であり、ビルメンテナンス業界の発展には、教育による技術の研鑽が必要不可欠との認識

から、業界の先達の方々が苦勞して創り上げた資格制度が今日までのビルメンテナンス業界の発展の礎であり、この先も守り、育てていかなければなりません。

人材育成(教育・資格制度)に関する今後の展開を考えた場合、デジタル社会への対応と建築物環境衛生管理技術者のスキルアップ制度の構築が課題になると想定されます。

今回、座談会のテーマを「建物メンテナン



▲パネラーの方々

ス業における社会的必要不可欠な業務の役割と新たな価値を考えると設定し、パネラーそれぞれの立場から、今後のビルメンテナンス業について貴重な提言をいただきました。



▲特別座談会の模様

感染症時代におけるビルメンテナンスへの要望・期待

要望

- ①早期把握 ②拡大防止 ③管理強化 ⑤感染予防 ⑥感染発生に関する積極的な 助言・提案・行動

期待

- ④対策用備品は
非常用備品の管理サービス (管理契約オプション)
- ⑦事業中断の不安 ⑧コミュニケーション不足 については
非常時のPMサービス (管理契約オプション)
ビル運営窓口業務の代行

《創立 50 周年記念表彰式》

創立 50 周年を記念して、これまで協会運営にご尽力された各分野の方々に感謝状の贈呈が行われました。

- ◎歴代会長を務められた方、
- ◎役員を 30 年以上務められた方
- ◎役員を 20 年以上務められた方
- ◎役員を 5 期 10 年以上務められた方
- ◎業界の指導育成に係る業務に 20 年以上携わっている方
- ◎業界の指導育成に係る業務に 10 年以上携わっている方

以上の方々に古賀会長から感謝状が贈呈されました。また、当協会設立当初より永年にわたり会員として加入されている事業者 28 社と当協会の賛助会に対し、側面から当協会の発展に大きく貢献されている旨の感謝状が古賀会長から贈呈されました。

最後に、受賞者を代表して株式会社西日本ビル代行の藤甲子郎氏より謝辞が述べられました。



◀歴代会長を務められた方
(金子誠氏)



▲役員を30年以上務められた方
(末吉桓寧氏)



▶謝辞を述べる藤甲子郎氏



▲役員を20年以上務められた方々



▲役員を10年以上努められた方々



▲指導育成業務20年以上の方々

指導育成業務10年以上の方々▶



▲協会設立当初より会員として加入されている事業者の方々



▲賛助会に感謝状を贈呈

《創立 50 周年記念祝賀会》

記念祝賀会は、ご来賓として 48 名の方々のご臨席を賜り、会員合わせて 211 名にのぼる盛会となりました。

会場では開会に先立ち、50 周年記念 DVD を放映し、会場の雰囲気も盛り上がりました。先ず、古賀会長より 50 周年を迎えての感謝と未来へ向かっての決意を込めた力強い挨拶に続き、ご来賓を代表して、服部福岡県知事、高島福岡市長、北橋北九州市長、一戸全国ビルメンテナンス協会長の 4 名の方々より心温まるご祝辞

を賜りました。各首長ご本人にご出席いただいたことは、皆さまが深い関心のもとに当協会を注視してくださっていることを改めて感じるとともに、将来への確実な



▲祝辞を述べる服部福岡県知事



▲祝辞を述べる高島福岡市長



▲祝辞を述べる北橋北九州市長

歩みを示したものとなりました。祝賀会は自由民主党 福岡県支部連合会 会長を務められている福岡県議会の原口剣生議員の音頭による乾杯で高らかに幕を開けました。余興では会場に華を添える博多券番による祝いの舞が催され、それぞれのテーブルで 50 周年の節目を祝う和やかな雰囲気の中出席者一人ひとりの心の交流が図られました。

宴の中締めでは、倉重副会長がムービーを使用して、未来への挑戦ビジョンテーマ「NEXT50」と題して熱き想いでメッセージを伝えました。

最後に青年部有志が加わり、(一社)九州建築物環境センターの井上宏相談役の音頭による博多一本締めで祝賀会の幕を閉じました。



▲祝賀会場の模様(壇上は挨拶する古賀会長)



▲祝辞を述べる一戸全国ビルメン協会長



▲乾杯の音頭をとる原口福岡県議会議員



▲倉重副会長による「NEXT50」のメッセージ



▲井上宏QEC相談役による博多一本締め



▲博多券番による唄と踊り

クリーンアップ福岡 活動報告

Report

- 日時 2022（令和4）年10月4日（火） 9：30～11：00
- 会場 福岡県内主要都市中心部及び会員受託物件の周辺
- 行事 公共施設の清掃及びゴミ収集



福岡

福岡地区 活動報告

福岡興業(株)
武井 靖行

本年は協会創立 50 周年を迎えるなか、28 回目となる恒例の「クリーンアップ福岡」を 10 月 4 日（火）秋晴れのもと、福岡・北九州・太宰府・行橋・飯塚・田川・久留米・大牟田・大川・朝倉地区において開催いたしました。

新型コロナウイルス感染数は減少傾向となっておりますが、引き続き感染対策を怠ることなく、集合時の検温や手指消毒等の対策

をとっての実施となりました。

福岡地区では、正会員 105 名、賛助会員 43 名と外部企業の三建設備工業(株)九州支店から 2 名の参加希望があり、計 150 名の方々が博多区の冷泉公園に集合。倉重副会長と上川端商店街振興組合副会長の正木様からご挨拶をいただいたのスタートとなりました。参加者全員が、今年新調したライムグリーンの帽子とユニフォームに身を包み、一斉に川端中央商店街、上川端商店街のほか、今年は少し範囲を広げて商店街に並行して流れる博多川兩岸の遊歩道の清掃活動を展開。地域の皆さんにアピールできたのではないのでしょうか。また、賛助会員のご協力により自動床洗浄機などの最先端の清掃機器を導入していただき、プロの清掃ならではのパフォーマンスができたのではないかと考えています。この模様は創立 50 周年記念式典でのムービーで紹介され、古賀会長から「クリーンアップ福岡」を継続して行うことの意義などのコメントが流されました。次年度は、もっと多くの外部企業の方にご参画いただけるように計画したいと考えていますので、引き続きご協力よろしくお願い致します。

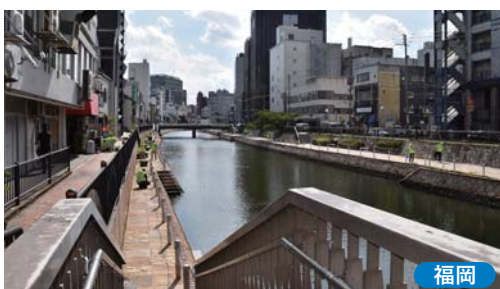
最後になりましたが、ご参加いただいた会員各社の皆様、賛助会員の皆様、外部企業の皆様、本当にありがとうございました。



福岡



福岡



福岡



太宰府



北九州

北九州地区
活動報告

(株)西日本サニタリーセンター
立川 雄一

新型コロナウイルスがいまだに収束しない中、北九州地区においても会員企業25社62名もの方にお集まりいただき、検温・手指消毒・マスクと手袋着用・ソーシャルディスタンスを保ちながらクリーンアップを実施しました。

例年同様、北九州市の中心を流れる紫川にかかる太陽の橋・鷗外橋・勝山橋と北九州市役所周辺のガム取り、粗ゴミの除去を行いました。実施に先立ち、古賀会長、環境局の柴田局長、北九州市議会議員の戸町武弘様、日野雄二様、西田一様にもご挨拶をいただきました。

北九州市役所周辺や鷗外橋などは屋外での喫煙禁止区域になっているため、その周辺の太陽の橋や勝山橋でも以前と比較すると吸い殻ごみは大きく減っています。また、嗜好品もタブレットなどが増えたことにより、路面のガムの付着も少なくなってきました。何より周辺のゴミが少なくなったのは、環境未来都市である北九



北九州



北九州

州市民一人ひとりの意識変革によるものであると思います。

今年も鷗外橋では11月4日からイルミネーションが点灯し、同じ日から近くの小倉城で3万個の竹灯籠が天守閣広場に飾られる『小倉城竹あかり』が開催され、夜になっても多くの方が通行されます。小倉城庭園では、秋が深まるにつれて紅葉も見ごろになってきます。クリーンアップ活動で街をきれいにする事により、北九州市外から来られる方が気持ちよく過ごすための一助になればと思います。参加者の皆様、お忙しい中ありがとうございました。



行橋

筑豊地区 活動報告

(株)三信ビル管理
出口 秀成

2022年都市ビル環境の日「クリーンアップ福岡」。秋とは思えない厳しい暑さ。今年も筑豊地区「飯塚4社15名・桂川地区1社5名・田川地区1社6名」の皆様にご参加、ご協力いただきました。コロナの第7波も収束に向かっている様に見受けられますが、本年もマスク着用、ソーシャルディスタンスを保ちつつ、桂川地区は会社周辺公道の美化活動を実施。飯塚地区は、街の繁華街・歓楽街を縦断する飯塚市緑道公園全域（約660m）での空き缶、空き瓶と粗ゴミ回収から昨年と同様、遠賀川河川敷中之島に架かる芳雄橋でのガム取りを行いました。

緑道公園においては、歓楽街と隣接することもあるか煙草の吸い殻、空き缶が多く見受けられました。緑道公園は、冬には市民ボランティアの方々によってイルミネーションでライトアップが行われる憩いの場所です。私達の活動をみて、地域の皆様のポイ捨て禁止の意識が高まればと思いつきの美化活動でした。

今回も、皆様には大変お忙しい中、ご参加いただきありがとうございます。お疲れ様でした。



筑後地区 活動報告

新生ビルメンテナンス(株)
園田 繁博

2022年都市ビル環境の日「クリーンアップ福岡」にあたり、筑後地区は4地区で清掃活動を実施しました。

参加業社及び活動場所は「久留米地区は15社27名が久留米市役所前両替町公園の清掃、大牟田地区は6社11名が諏訪公園の清掃、朝倉地区は1社15名が甘木駅構内外の清掃、大川地区は1社5名が大川市文化センター前の清掃」と23社58名の方にご多忙中にもかかわらずご協力いただき、事故なく活動を行うことができました。コロナ禍の中、人の往来は前年より多くなっているように感じました。クリーンアップ活動を通じて都市ビル環境の日が地域の方たちに認識され、ビルメンテナンス業界への信頼が深まることを願います。

曇り空ではありましたが最高気温31℃と蒸し暑く、そんな中ご協力いただいた皆様、感謝申し上げます。



今年で15回目となる「子ども絵画コンクール」を福岡県内の小学校を対象に募集したところ、74校から547点の作品が集まりました。新型コロナウイルス感染症の収束が見えない中で、子どもたちも不自由な生活を余儀なくされていますが、このような状況だからこそ、子どもたちに「感染症に勝つために、大切なおそうじ」を考えてもらう契機となり、衛生や環境問題を題材とした夢あふれる作品が多く寄せられました。

そうした作品の中から、福岡市立東箱崎小学校2年の馬偉博さん、福岡市立那珂小学校3年の具島藍子さん、福岡市立原北小学校5年の花田優衣さんの3作品を最優秀賞に選定した他、優秀賞10作品、佳作20作品を選定しました。最優秀賞の3名は吉次理事（都市ビル環境の日部会長）が学校を訪問し、直接本人に賞状と副賞が授与されました。また、優秀賞の那珂小学校4年の益田真成さんも直接本人に賞状と副賞が授与されました。

なお、入賞した33点の作品は例年通り県内の3会場で作品展示を行い、多くの方に子どもたちの素晴らしい作品を見ていただくことができました。

入賞作品展示会場

最優秀賞 3 作品
 優秀賞 10 作品
 佳作 20 作品
 計 33 作品

■福岡会場 福岡中央銀行 本店1階アトリウム



展示会場イメージ

■北九州会場 北九州市水環境館



■久留米会場 久留米市一番街多目的ギャラリー



2022年度 受賞作品



最優秀賞 「地球を大切に」馬 偉博さん（東箱崎小学校2年）



最優秀賞 「クリーナーフィッシュ」具島 藍子さん（那珂小学校3年）



最優秀賞 「海をきれいに!! カニロボ隊」花田 優衣さん（原北小学校5年）



優秀賞 「出勤 おそうじロボット!!」益田 真成さん（那珂小学校4年）



九州地区ビルクリーニング技能競技大会開催



第17回目となる九州地区ビルクリーニング技能競技大会が、令和4年9月29日（木）に宮崎市のシーガイアコンベンションセンターで開催されました。

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、今大会も縮小開催により応援等も取り止めとなりましたが、競技大会の様子はYouTubeでライブ配信されました。

競技は九州8県協会から各々選抜されたビルクリーニング技能士16名が出場し、弾性床材の表面洗浄床維持剤塗布仕上げ作業における正確性、仕上がりの良さ、作業時間等の基準を中心とした審査が行われました。

審査の結果、それぞれが右記の賞を受賞し、沖縄県代表の城間貴一さん〔沖縄ビル・メンテナンス（株）〕と熊本県代表の宮崎敬浩さん〔（株）日本ビル管理〕の2名が令和5年に東京で開催される第18回全国ビルクリーニング技能競技大会の九州代表として選ばれました。

お二人のご健闘を祈念いたします。





テルウェル西日本(株)九州支店 藤田朋美さん



(株)明装舎 田辺貴史さん

第17回九州地区ビルクリーニング技能競技大会 受賞者名簿

<敬称略>

	各賞	県名	選手名	所属
九州 代表	宮崎県知事賞	沖 縄	城間 貴一	沖縄ビル・メンテナンス(株)
	宮崎市長賞	熊 本	宮崎 敬浩	(株)日本ビル管理
	宮崎県職業能力開発協会会長賞	鹿児島	神川 孝将	大成ビルサービス(株)
	(公社)全国ビルメンテナンス協会九州地区本部長賞	鹿児島	田之上純子	(株)南日本総合サービス
	(一財)建築物管理訓練センター九州支部長賞	長 崎	大村 阜耀	(有)佐世保ケンセイ社
	(一社)宮崎県ビルメンテナンス協会会長賞	福 岡	藤田 朋美	テルウェル西日本(株)九州支店
	(一社)九州建築物環境センター会長賞	宮 崎	松本 善成	(有)親生ビルサービス
	(一社)九州建築物環境センター会長賞	福 岡	田辺 貴史	(株)明装舎
	(一社)九州建築物環境センター会長賞	長 崎	江川 浩	(株)中央ビル管理
	(一社)九州建築物環境センター会長賞	佐 賀	井田 敏宏	(株)昭和メンテナンス
	(一社)九州建築物環境センター会長賞	熊 本	大田 直希	九州総合サービス(株)
	(一社)九州建築物環境センター会長賞	大 分	笠木 俊佑	(株)メンテナンス
	(一社)九州建築物環境センター会長賞	大 分	生野 芳朗	共立クリーンサービス(有)
	(一社)九州建築物環境センター会長賞	佐 賀	永尾 誠	(株)ダック
	(一社)九州建築物環境センター会長賞	沖 縄	太田 守仁	(株)沖縄ダイケン
	(一社)九州建築物環境センター会長賞	宮 崎	日高 翔太	宮交ビルマネジメント(株)

※九州建築物環境センター会長賞は、競技出場順に記載

<令和4年度8月分>労働災害発生状況

※()内は前年同月の状況

Report

労働福祉委員会調査



■事故の型別

区分	墜落 転落	転倒	激突	飛来 落下	倒壊	激突され	挟まれ 巻き込まれ	合計
人	2(4)	7(11)	1(2)	1			1(1)	
区分	切れ ごすれ	有害物質	感電	交通事故	動作の 反動等	針刺し	その他	合計
人	3(1)			4(4)	3	3(1)	6(1)	31(25)

■年齢階級別死傷者数

区分	19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65歳以上	合計
人		3	2(3)	3(2)	7(3)	5(4)	11(13)	31(25)

■休業日数

区分	休業なし	3日以内	4日以上	15日以上	31日以上	91日以上	死亡	合計
人	14(8)	4(2)	3(4)	2(6)	7(5)	1		31(25)

祝 中央労働災害防止協会 緑十字賞表彰

株式会社 九州総合管理 代表取締役 後藤 元生



(公社)福岡県ビルメンテナンス協会の推薦により、令和4年10月19日(水)、福岡市博多区のマリンメッセ福岡において、後藤元生氏が令和4年度中央労働災害防止協会緑十字賞表彰の栄に浴されました。

永年に亘って労働安全衛生の推進に尽力されたご功績が特に顕著であったと認められたものであり、心からお喜び申し上げます。

環境管理部会より

「第13回実態調査」へのご回答のお願い

会員の皆様方の実情や業界の課題を把握する為、11月1日(火)から11月30日(水)迄の期間で「第13回実態調査」を実施いたします。

会員の皆様方のニーズを把握し、有益な事業運営をする為にも重要なデータとなりますので、ご多忙の折に恐縮ですが実態調査へのご協力をお願いいたします。

会員に関する各種変更のお知らせ

株式会社 共栄ビル・パートナーズ

■変更事項 協会担当者(役職名)

■変更日 令和4年7月1日

【新】取締役営業開発部本部長 樺嶋 愛朗

【旧】執行役員営業開発部本部長 樺嶋 愛朗

11月 行事予定

9	水	～11(金) 令和4年度懇親旅行
21	月	空調給排水管理従事者研修指導者講習会(新規・再講習) 於：福岡県自治会館
27	日	2022年度ビルクリーニング技能検定<学科・実技ペーパーテスト> 於：福岡国際会議場
28	月	清掃作業従事者研修指導者講習会(新規・再講習) 於：福岡国際会議場

お忘れなく

毎月10日は「災害発生報告書」提出締切日です。
毎週金曜日は知事登録業務相談窓口開設日です。
(申し込みは、該当週の水曜日まで)

福岡県BM協会50周年記念 懇親ゴルフ大会開催



九州総合サービス(株)
代表取締役

尾池 千佳子

〈(一社)熊本県ビルメンテナンス協会 会長〉



- 開催日:令和4年10月7日(金)
- 場所:福岡カンツリー倶楽部 和白コース
- 参加者:45名

第65回ゴルフ会は、当協会創立50周年記念式典の翌日に、多くの方にご参加いただき開催いたしました。新型コロナウイルス感染症第7波が落ち着いた時期でしたが、会場での表彰式を中止するなどの措置を講じました。



(公社)福岡県ビルメンテナンス協会設立50周年、誠にありがとうございます。先日開催されました、記念式典・ゴルフコンペに参加させていただき、大変有意義で楽しい時間を過ごさせていただきました。心よりお礼申し上げます。また、ゴルフコンペでは、思いがけない「優勝」を手にすることができ、2倍のよろこびでした。自分の中では前半と後半のスコアの差が大きく、びっくりしていたところですが、一緒に楽しくラウンドさせていただいたメンバー方のおかげと感謝いたしております。

私事ではございますが、弊社も令和4年8月2日に創業50周年を迎えることが出来ました。これも皆様方のご指導、ご尽力のおかげと衷心より感謝申し上げます。同じ年に50周年を迎える貴協会様との深いご縁を感じております。「50周年 yearNEXT50」の合言葉でこれからの更なる発展に期待いたしております。また、私ども(一社)熊本県ビルメンテナンス協会並びに弊社もお役に立てるよう努力してまいります。

最後になりましたが、貴協会会員の皆様並びに、ビルメンテナンス業界にご尽力いただいている方々のより一層のご発展、ご健勝を祈念いたしましてご挨拶とさせていただきます。